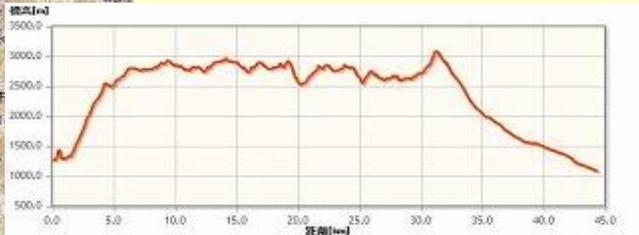


# 日本アルプス縦断 山行記録 (報告) 神戸勤労者山岳会創立50周年記念

無積雪期 積雪期 ピークハント ラウンド 縦走

山域	北ア・裏銀座 高瀬ダム～烏帽子～水晶岳～槍ヶ岳～新穂高
日程	2015.08.10-13
メンバー	南山
アクセス	【往路】高速バス(大阪～岡谷)、JR(岡谷～信濃大町) 【復路】バス(新穂高～高山)、高速バス(高山～大阪)
コースタイム	8/10 大阪1610→岡谷2155→信濃大町2359 8/11 信濃大町530(タクシー)→高瀬ダム620～烏帽子小屋1030-40～野口五郎小屋1340-45～野口五郎岳1400～水晶小屋1635 <10h15min> 8/12 水晶小屋340～水晶岳430-45～水晶小屋510～鷲羽岳620～三俣小屋715-25～双六岳925～双六小屋1015～千丈乗越1330～槍ヶ岳山荘1430-40～槍ヶ岳1545～槍ヶ岳山荘1620～千丈乗越出合1705～槍平1800～滝谷避難小屋1830 <14h50min> 8/13 滝谷避難小屋630～新穂高温泉830→大阪1950 <2h>
感想・コース状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>●信濃大町駅では隣の公園で泊している登山者もいたが、駅の屋根の下で仮眠</li> <li>●タクシーは3人乗合で行ったので2800円で済んだ(2人は七倉で下車、大町-高瀬ダム8200円)</li> <li>●トンネルを抜けて登山口で水2L補給、以後水場なし。ブナ立尾根は急登が続く。登山者少ない。</li> <li>●烏帽子のテノ場は綺麗に整地されている。 水有料(天水0.5L/¥100泊者のみ)</li> <li>●水晶小屋は狭い小屋で布団一枚に2人で寝袋を広げるスペースなし。 ↓</li> <li>●水晶岳、鷲羽岳、双六岳は360度アルプスの山が望め、展望は最高。</li> <li>●三俣小屋で3L補給、双六でも補給できるので糞沢にも双六までに2L飲んでしまった。</li> <li>●槍ヶ岳は10数名のパーティー2組でロープをベタ張りし大渋滞。完全に独占されている。 劔岳もそうだが、安全策とはいえロープまで使用しなければ登れない人は登るべきでない。 穂先のピストンに無駄に2時間取られる。迷惑かけていることを気づかないのか、どうかと思う。</li> <li>●登頂後は、8/13の天候が怪しいので一気に槍平まで下り、その勢いで滝谷避難小屋まで下山。 避難小屋には先客のソコ2名だったのでゆったり過ごせた。(混雑した山小屋よりまし) 予想通り夜半から雨になり避難小屋して正解であった。</li> <li>●2日間天気に恵まれ、予定時間を上回る時間でひたすら歩いた。日本三大急登のブナ立尾根はさすがにしんどかった。水晶まではあまり人に会わず静かなコースである。</li> </ul>
コース全体図(地図) 費用	 

写真



高瀬ダム出発地点  
登山者は一人もいません



4時間のきつい登りでようやく縦断コースの稜線  
に出ました。いよいよ縦断の始まりです～



1030予定より早く烏帽子小屋に到着  
快調なペースですね



三ツ岳を越えはるか先に水晶岳が見えてきました。  
「・・・遠！」



1340野口五郎小屋  
日差しがきつい！！



1400野口五郎岳 水晶方面から来た人に撮って  
もらいました。いわく「まだまだ遠いですよ」



おっ！  
雲の中から槍が見えてきました



ここを登りきれば水晶小屋  
あと一息です

写真



1635本日の宿、水晶小屋に到着。水晶岳へのピストンと思っていたがビールであえなく断念



翌朝、暗いうちに出発し、水晶岳一番乗り！遠くの山に登山者の明かりが見え何故かホットする



槍穂の向うから徐々に明るくなり始める  
今日の工程は長いぞ・・・



ワリモ岳、鷲羽岳の向うに槍穂  
風が冷たく手が痛い・・・



620鷲羽岳山頂(百名山ゲット！)  
どんどん行きましょう～



715三俣山荘  
たっぷり水を補給しました。



三俣蓮華岳を越え



双六岳を通過し

写真



どんどん槍に近づいています



双六小屋で再び水の補給  
ありがたいです



振り返れば野口五郎岳、ちょこっと水晶岳、  
大きく鷲羽岳



昔々登った懐かしい硫黄尾根



右俣乗越  
近づいてきました



1430槍ヶ岳山荘に到着。穂先への行列の  
中に突っ込みました。大渋滞～マジかよ！



久しぶりの槍山頂。しっかりつながりました。  
来月の槍穂はここまで来てくれることでしょう



温泉でさっぱりして終了しました。

完